

第8回 健康・医療戦略参与会合資料

# 健康・医療戦略の推進に関する 期待と課題

2014年7月10日

日本製薬工業協会会長  
多田 正世

# 健康・医療戦略の推進に関する期待と課題

## 1. 日本医療研究開発機構

- 3省の枠を超えて設置されるプログラムディレクター(PD)、プログラムオフィサー(PO)による基礎から実用化までの一貫した研究管理
- 推進本部による成果目標(KPI)に関するPDCAの徹底

## 2. 国際展開の促進

- 日本の承認許可制度の理解を新興国、途上国へ促し、国レベルでの信頼関係を構築・強化する活動の継続

## 3. 健康医療情報のICT化

- 各種医療データベースの機能整備・連携推進
- 安全性の検討に有益な情報の有効利用

# 健康・医療戦略の推進に関する期待と課題

## 4. 研究開発投資の促進

- 長期にわたるハイリスクな研究開発投資が必要な創薬には、イノベーションの創出と国際競争力の強化を図る上で、研究開発税制の恒久化が不可欠

## 5. イノベーションの適正な評価

- 新薬創出・適応外薬解消等促進加算の制度化

健康・医療戦略が目指す、国民の「健康寿命」の延伸の実現のためにも、国の取組みに対する国民、関係者の理解向上が必須であり、これまで以上に国民目線に立った、広報活動の充実が望まれる